は吾等無産階級の膏血を以て一部金融資本家を救濟せんとするものにして、吾々無産階級は斯の如き重大なる問題が勅令にて発布せらるゝに反対すると共に、全無産階級の負擔を益々苛重ならしむるが如き無暴極まる勅令には極力反対する……拍手……拍手……とて本大會の名に依って決議文を作成之を樞密院及各大臣に発送したい……拍手……とて決議文を朗讀す

決議

警察当局の命に依り決議文有界

一九二七年四月十七日

民憲黨第四回大會

議長　満場異議なきものと認め質問討論を打切

りて直ちに採決します……賛成の方は挙手を……

金員挙手

議長　満場一致可決確定　拍手……

議長、本大會に於て、黨則により中央委員及執行委員長を選挙したいと思います、時間の都合に依り各支部より一名宛の選衝委員を挙げて選任したらば如何ですか……

賛成々……異議なしの声起る。

議長　では役員選衝委員は各支部より選出して直ちに別室に於て選衝して下さい。

選衝委員、米村、青野、國師の三君退席

此の時緊急動議ありと嘉穂の岩本君発言を求む。

議長　只今緊急動議が提出されましたが成立させて異議なきや……（嘉穂支部組織促進に関する件）

異議なし々……